

**BEST**  
**5**

**世界の霊長類が大集合!**  
**冬名物「焚き火ザル」も人気**  
**日本モンキーセンター**

**DATA**

住所 ● 愛知県犬山市犬山官林26 アクセス ● 鉄道 / 名鉄犬山線  
犬山駅から岐阜バスで約5分 車 / 中央自動車道小牧東ICから約  
12km 時間 ● 3~10月は10:00~17:00、11~2月は10:00~  
16:00 休園日 ● 火・水曜(祝日の場合は翌平日) 展示数 ● 約60種  
900点 入園料 ● 大人800円、小中学生400円、3歳以上300円、  
2歳以下無料 年間パスポート ● あり(大人3000円)

**フクロテナガザル**

絶滅危惧種。長い腕と喉の袋が特徴で、大声で吠える際には喉袋を膨らませる。園内「ピックループ&エコドーム」でうんていを高速移動する姿は圧巻!



喉が大きく膨らむ!

**ココがポイント**

ギニアヒヒなど日本ではココにしかないサルも!

All About動物園ガイド 佐々木隆さん



**60種の霊長類に会える**  
**世界屈指のサル動物園**

霊長類だけで60種900点という飼育展示数は世界最多。ゴリラなどの大型種からキツネザルの小型種まで、同じ霊長類でも姿形や習性が異なるので、見比べられるのが楽しい。



**チンパンジー**



**ニシゴリラ**

飼育員が隠した食べ物を探す

最大の霊長類にして絶滅危惧種。同園では舎内に隠された食べ物を楽しみながら探す姿が人気



**ヤクニホンザル**

焚き火、暖か〜い

世界的にも珍しい「焚き火に当たるサル」。冬場にしか見られない貴重な愛らしい光景だ



**ワオキツネザル**

みんなで日光浴

木登りが得意!

同園のWaoランドは舎内に入って間近で見ることができ大人気施設。体温調節が苦手なため、しばしば両手を広げて日光浴をする姿が見られる

**動物別 希少動物に会える動物園**



**ジャイアントパンダ**

3施設

東京都恩賜上野動物園 (P10)  
アドベンチャーワールド (P22)  
神戸市立王子動物園 (P23)



**オカピ**

3施設

東京都恩賜上野動物園 (P10)  
横浜市立金沢動物園 (P30)  
よこはま動物園ズーラシア (P17)



**ウオンバット**

3施設

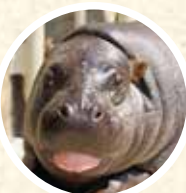
長野市茶臼山動物園  
名古屋市東山動植物園 (P14)  
池田市立五月山動物園



**コピトカバ**

5施設

東京都恩賜上野動物園 (P10)  
アドベンチャーワールド (P22)  
いしかわ動物園 (P30)  
ニフレル (P36)  
名古屋市東山動植物園 (P14)



「なぜ希少なのか」を理解すると楽しさアップ

左で紹介している動物は、国内の限られた施設でしか会えない希少動物だが、ほかにも国内1施設でしか会えないような超希少動物もいる。

たとえば、タスマニアデビルに会えるのは多摩動物公園だけであり、シカのようなウシ科の小動物デイクデイクは富士サファリパークだけ、テングザルやセスジキノボリカンガルーはよこはま動物園ズーラシアだけでしか会うことができない。

動物園が希少動物を展示する理由は、単なる見世物・集客ではなく保全という大切な目的がある。

上野動物園やアドベンチャーワールドが絶滅危惧種のジャイアントパンダの繁殖に力を注いでいるように、世界的に数が減少している動物を飼育しながら守っているのだ。

ちなみに、ゾウ、キリン、ライオン、トラなどは比較的多くの動物園で会えるが、これらも実は絶滅危惧種だ。

いずれも海外の固有種のため、日本人には馴染みが薄いのが、生息地の破壊や乱獲・駆除などによって生息数が減少している。

各舎に設置された解説板には、こうした生態や保全状況などの情報が記載されていることも多いので「なぜ希少なのか」を学んでみるのも動物園の楽しみ方のひとつだ。